

なのはな



岡崎市立六ツ美中部小学校
校長室だより No.15
令和4年1月28日(金)



新型コロナの状況は・・・

今回の第6波の特徴は、ニュースなどでも報道されているように、小学生の感染も増えている点です。学級内で感染が広がったり、濃厚接触者となったりするケースで多いのは、マスクなし・鼻出マスク会話だそうです。市内のいくつかの小学校では、学校休業や学級閉鎖となっています。六中小は、本人や家族の体調が悪いために欠席して様子を見る子はいますが、幸い今のところ大きな影響はありません。しかし、本校でもいつ感染が広がってもおかしくない状況なので、もしもの時に備え、オンライン授業等の準備をしておきたいと思います。引き続き、感染予防をしっかりと行いましょう。

昔遊びの会を行いました

1月18日(火)、明生クラブ15名の方々が1年生の子供たちと昔遊びの会を行いました。事前の検温、感染対策を万全にして実施しました。教えていただいた遊びは、けん玉、お手玉、こま、竹馬の4種類。北風の吹く寒い日でしたが、子供たちも明生クラブの方も楽しい時を過ごしました。東海愛知新聞にも取り上げられました。



「おかざきッズ・サイエンスセミナー」に参加しました

1月25日(火)、6年生が「おかざきッズ・サイエンスセミナー」に参加しました。市内56の小中学校、約8000人が同時にオンラインで授業を受けました。全国でも最大規模の授業です。東京都と長野県の専門家とつなぎ講義を受けました。テーマは、「生命の材料はどこから来たのか? -電波で探る宇宙-」。地球外生命体(宇宙人)の存在とその発見方法について思いを巡らせました。



150周年記念コーナー

150周年を祝うシンボルマークの投票の結果、25作品が、実行委員長賞、保護者賞、児童賞、教職員賞などに選ばれました。そのうち、3名の児童のデザインを直径3cm(一辺3cm)のシール(右写真)に採用しました。今後はいろいろなところで使用し、多くの人に150周年を伝えたいと思います。

